

項目	内容
名称	タマリンド [英]Tamarind、 Indian data [学名]Tamarindus indica L.
概要	<p>タマリンドはよい香りのするハーブで、熱帯アジアとアフリカ原産。常緑高木で高さ10～20 mまで生長する。果実は6～15 cmの長さの豆果で、薄くもろい外果皮と繊維質で甘酸っぱい果肉をもち、12個程度の種子を含んでいる。西インド諸島、メキシコなどでは料理にはよく利用されているようである。果肉は甘く、甘味飲料の調製や菓子などに加えられる。緩下作用を有するが、調理の過程で消失すると報告されている。別項のガルシニア・カンボジアもタマリンドと呼ばれることがあるが、全く別のものである。</p> 
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガルシニアカンボジア (インディアンデイト/ゴラカ/タマリンド) 果実、果皮、茎、種子、根、葉、花：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。 <p>■ 食品添加物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存添加物 <ul style="list-style-type: none"> 香辛料抽出物 (香辛料/スパイス)：苦味料等 タマリンド色素 (フラボノイド/フラボノイド色素)：着色料 タマリンドシードガム (タマリンドガム/タマリンド種子多糖類/タマリンド)：増

	粘安定剤 ・天然香料基原物質リスト タマリンドが記載されている。 ■ 海外情報 ・米国では、GRASに該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	
分析法	-
有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (PMID:14527090) Eur J Drug Metab Pharmacokinet. 2003, 28(3):179-84. (PMID:8980919) Eur J Drug Metab Pharmacokinet. 1996, 21(3):223-6. (PMID:21881543) Molecules. 2011 Aug 31;16(9):7415-27. (78) 食品添加物インデックスPLUS [第4版] 和名・英名・E No.検索便覧 (公社) 日本輸入食品安全推進協会 中央法規 (PMID:23569730) Asian Pac J Trop Biomed. 2011 Jan;1(1):79-80. (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (PMID:27504424) J Clin Diagn Res. 2016 Jun;10(6):ZD10-1.